

科目名		機器・材料・工具			
担当教員		町田 実		実務授業の有無	有
対象学科	電気電子工学科	対象学年	1年	開講時期	後期
必修・選択	必修	授業形式	講義	時間数	32時間
授業概要、目的、授業の進め方	電気工事で使用する機器・材料・工具を学習する。				
学習目標 (到達目標)	電気工事士試験の機器・材料・工具に関する分野の理解				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	2021年版 第二種電気工事士筆記試験模範解答集 電気書院出版 他				
NO.	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	電気用品一般		電気用品安全法、電気用品の規格の学習。		
2	電線		各種絶縁電線の名称と用途の学習。		
3	テープ類		各種絶縁用テープの名称と用途の学習。		
4	電線管類		各種電線管と電線管用付属品の名称と用途の学習。		
5	配線器具		開閉器類及び接続器類の名称と用途の学習。		
6	照明器具		白熱電灯と蛍光灯の名称と用途の学習。		
7	電動機		各種電動機の名称と用途の学習。		
8	接続材料		ボックス類、コネクタ類の名称と用途の学習。		
9	工具		工具類の名称と用途の学習。		
10	電気工事士筆記試験 問題演習		電気工事士筆記試験 機器・材料・工具分野の問題演習。		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
平常点	課題	評価試験			
5 %	5 %	90 %	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			機器・材料・工具の名称と用途を学習しましょう。		
実務経験教員の経歴	電気工事士・施工管理技士として30年間電気工事の現場に係っていた。第1種電気工事士				